



## 落ち葉はき ~1年生 A さんとのしあわせなひととき~

「先生、わたし、学校が落ち葉だらけになったらいやなの。だから、昨日は、足でこやって集めたの。」  
子供たちの登校を出迎えていると、1年生の A さんがそう話しかけてきました。桜の木から次々と紅葉した葉っぱが舞い落ちてきます。A さんは、たくさんの落ち葉を足で集めています。

「わたし、学校をきれいにしたいの。」

その一言に、「一緒にほうきで集める？」と聞くと、「うん、持ってきて。」と。二人で落ち葉をはき始めると、A さんは、「先生、そっとはいてね。この下には、木の根っこがあるから。踏まないように、こやってそっとはいてね。」とやさしい声で話します。A さんは真剣です。

「わたしね、朝顔に水やりをするときに桜の木にも水をあげていたんだよ。水をあげないと枯れちゃうでしょ。」

「ああ、A さんは、毎日、この桜の木をそんなふうに見つめていたのだな。そして、学校のことをこんなにも大切に思ってくれているのだな。やさしい子だな。」と、何とも言えない幸せな気持ちになりました。

A さんが入学してから今日まで、毎日「おはようございます。」と迎え、おしゃべりタイムを重ねてきましたが、冬目の桜の木の落ち葉のおかげで、A さんの中にある「すてき」をまた一つ発見することができました。

この出来事があまりにもうれしくて、職員室に戻り、出会う先生、出会う先生、みんなに話しました。どの先生も笑顔になって「なんて素敵！元気が湧いてきますね。」と。どの子供も、その子にしかないよさ(すてき)をもつ、かけがえのない存在です。一人一人の内にある「すてき」を照らすことができる大人でありたいと思いました。

A さんは、今朝も落ち葉はきをしてくれました。ありがとう。

## 地域の皆様とのつながりに感謝

快晴の11月7日(金)に「友愛訪問」が行われました。毎年、4地区の社会福祉協議会の皆様を中心に、民生・児童委員、見守り隊、魚津署の方々にお世話になり、3年生の子供たちが、地域の高齢者の方のお宅を訪問し、交流する事業です。子供たちは、手作りのりんごの形のマグネットを手渡しながら訪問先の方と交流したのですが、よつばっ子の訪問を心待ちにしてくださっている訪問先の方から温かいお声がけをいただき、どの子も「楽しかった」と笑顔で戻ってきました。誰かの役に立つという体験が一人一人の自信につながっています。

「友愛訪問」は、学校の中では体験できない貴重な社会体験活動であり、地域のたくさんの方々にお世話いただいて成り立っている活動です。

きめ細かな事前準備、当日の運営等、本当にありがとうございました。

PTA 広報誌 YOTHUBA(よつば)  
文部科学大臣賞 受賞  
魚津市最優秀賞 県最優秀賞

このたび、PTA 広報誌 YOTHUBA(よつば)が、魚津市最優秀賞、県最優秀賞を経て、全国で最高位である「**文部科学大臣賞**」を受賞しました。

令和6年度の PTA ニュースクラブの皆さんが、「会員の皆さんに、誌面を通じて、学校や地域の様子について新たな発見をしたり、興味関心をもったりしてほしい。」「子供たちのために各方面からサポートしてくださっている多くの方々へ感謝の気持ちを伝えたい。」という熱い思いを胸に企画・編集・発行した広報誌です。今回、栄えある賞を受賞したことは大きな喜びです。

よつば小学校の活動やよつば校区のよさがより多くの人々のところへ届くとともに、自分たちの学校や地域が子供たちにとって誇れるふるさととなってくれることを願っています。

尚、表彰式は、12月2日国立オリンピック記念青少年総合センターにて行われます。制作・編集に携わったニュースクラブの方、PTA 会長他、関係者が出席し、受賞されます。